

広島ドラゴンフライズ 新加入選手を紹介します！

広島ドラゴンフライズと竹原市は、それぞれが持つ資源を活用し、地域活性化を図るとともに、双方の発展につなげることを目的とした連携協定を締結しています。

今回は、2023-24シーズンに新戦力として加入した、山崎 稜選手、ロバーツ ケイン選手を紹介します。



(広島ドラゴンフライズ提供)

#30山崎 稜選手 身長：183cm、体重：80kg
選手紹介

フィジカルの強さで当たり負けのしないディフェンス、3Pシュート成功率は、リーグ内でもトップクラスの高い成功率を持つ。

コメント

強豪ひしめく西地区で、まずはしっかり勝ち抜くこと、そしてクラブ創設10シーズン目という大きな節目を迎える今シーズンは、チャンピオンシップに出場することはもちろん、その先にある優勝を目指して頑張りたいと思います。



(広島ドラゴンフライズ提供)

#4ロバーツ ケイン選手 身長：187cm、体重：81kg
選手紹介

クイックネスは、チームNo.1。アグレッシブなプレーで、広島を勝利に導く。

コメント

広島のブースター（ファン）の皆さんに、僕のスピードとアスレチック能力、そしてエキサイティングなプレーを見せることができるのを楽しみにしています。広島ドラゴンフライズを勝利へと導き、今シーズンもチャンピオンシップに出場できるようにチームに貢献していきたいと思います。

【連載】北前船日本遺産～島根県浜田市の紹介～

前回から北前船日本遺産認定を受けている中国・四国地方の自治体を紹介しています。今回は島根県浜田市をご紹介します。



JAPAN HERITAGE

日本遺産

島根県西部「石見地方」に位置する浜田市は、中国山地の美しい自然と日本海に囲まれた山陰有数の港町です。中世、浜田市域に割拠した武士たちは朝鮮との交易も行い、港が賑わったようです。現在の市街地は、江戸時代の浜田藩の城下町が原型となっています。

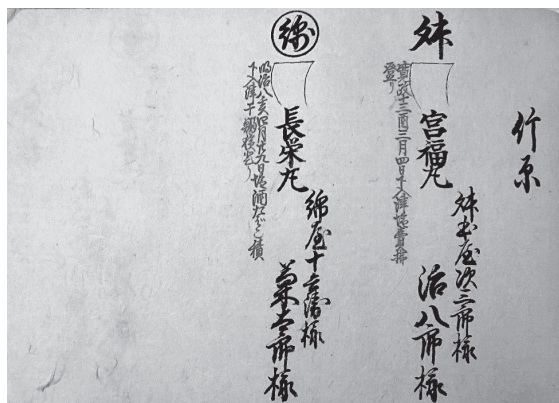
浜田市には外ノ浦、瀬戸ヶ島、長浜の3つの港があります。文化2（1805）年作製の「自唐鐘浦至長浜浦海岸絵図」（浜田市指定文化財）には、外ノ浦を中心に各港の様子が描かれています。外ノ浦は浜田城下町に接する浜田藩最大の港で、北前船の風待ち、瀬戸内方面への中継点として栄えました。全長約1km、最大幅200mの深い入江は、現在も江戸時代の面影を残しています。

外ノ浦に来航した船の形を彩色するなど細かに記録した「諸国御客船帳」（浜田市指定文化財）は、近世から近代の船の海運に関する貴重な史料で、竹原市の船も記録されています。

※10月11日まで、旧森川家住宅において、北前船日本遺産認定を受けている中国・四国地方の自治体を紹介するパネル展を開催しています。

問い合わせ

文化生涯学習課文化財保護係 ☎22-2328



「諸国御客船帳」（浜田市教育委員会提供）▲